

兵庫県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
1	4.4.0ver02	2009-07-23	国保総括表		保険番号480,580,680,780,382,482,385,485,585,343,443を福祉件数欄への集計対象とする。	
			福祉医療費請求書		保険番号480,580,680,780,382,482,385,485,585,343,443を印字対象とする。	
2	4.4.0ver03	2009-07-30	福祉医療費請求書	追加対象となった保険番号を使用した場合、一部負担金があるのにも関わらず0で印字されてしまう。	一部負担金を印字するように修正。	
3	4.4.0ver04	2009-09-29	国保請求書		平成21年台風9号対応(保険者が不明、保険者の記号番号が不明、減免対象者は別帳票)	
4	4.4.0ver05	2009-12-18	後期高齢者請求書	システム管理マスタ「2007」でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	システム管理マスタ「2007」で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
5	4.5.0ver01	2010-03-16	後期高齢者請求書	返戻分は診療年月毎ではなく1枚にまとめる必要がある。	返戻分は1枚にまとめるように修正。	
6	4.5.0ver02	2010-04-14	国保総括表	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
			国保請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
			後期高齢者請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
					「44 総括表・公費請求書」の広域総括表の個別指定保険者番号対応。	
7	4.5.0ver03	2010-07-21	国保請求書	返戻分は診療年月毎ではなく1枚にまとめ、診療年月欄は当月を印字する必要がある。	返戻分は1枚にまとめ、診療年月欄は当月を印字するように修正。	
8	4.5.0ver04	2010-09-21			Lucid Lynxでインストール時、アンインストール時のメッセージの文字化け対応。	
			国保請求書		Lucid Lynxで印刷した場合、マル文字がずれるのを修正。	
9	4.5.0ver05	2010-11-26	国保総括表	返戻が複数診療月分ある場合、請求書枚数が正しくカウントされない。	返戻が複数診療月分ある場合でも、請求書枚数が正しくカウントされるように修正。	
				特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
					open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
					レイアウトの微調整。	
			国保請求書	特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
					open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
					レイアウトの微調整。	
			後期高齢者請求書		レイアウトの微調整。	
					open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
			福祉医療費請求書		レイアウトの微調整。	
			高齢重度障害者医療費請求書		レイアウトの微調整。	
10	4.6.0ver01	2011-08-16	後期高齢者請求書	月途中で高齢重度障害の公費が負担者番号「59～」から「58～」と変更した場合、公費再掲欄の集計が合わない。	月途中変更時も正しく集計するように修正。	
				返戻分の診療年月欄は当月を印字する必要がある。	返戻分の診療年月欄は当月を印字するように修正。	
11	4.6.0ver02	2011-10-25	福祉医療費請求書		保険番号147を印字対象とするように修正。(対象公費はINIファイルで設定する)	
12	4.6.0ver03	2011-11-01	国保総括表	社保福祉医療費請求件数の欄が福祉医療費請求書の件数と合わない	福祉件数欄は保険番号147を印字対象とするように修正。(対象公費はINIファイルで設定する)	
13	4.6.0ver04	2011-12-21	福祉医療費請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
				法別47該当者の生年月欄が記載されない。	法別47該当者は生年月欄を記載するように修正。(対象公費はINIファイルで設定する)	
14	4.7.0ver01	2012-11-14	福祉医療費請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			高齢重度障害者医療費請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保総括表		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	

兵庫県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			国保請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
15	1.00	2013-04-18	福祉医療費請求書		プラグイン対応。	
			高齡重度障害者医療費請求書		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグイン対応。	
			国保総括表		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグイン対応。	
			国保請求書		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグイン対応。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグイン対応。	
16	1.01	2013-05-20	—		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグインでのインストール時に「101 システム管理マスタ」-「3004 県単独事業情報」の登録を行う。	
17	1.02	2013-06-20	福祉医療費請求書		設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	
			国保総括表	日レセのDBの文字コードがUTF8の場合、印字されない。	印字するように修正。	
			国保請求書		設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	
18	4.6.0ver05 1.03	2013-09-20	国保総括表	プログラムオプションの「医療機関区分」を設定しても、帳票に設定が反映されない。	医療機関区分の設定が反映されるように修正。	1.03のみ
			国保請求書	「優先保険者番号」を設定しても、帳票に設定が反映されない。	設定した保険者番号が、一番最初に印刷されるように修正。	
19	2.00	2014-11-10	福祉医療費請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			高齡重度障害者医療費請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保総括表		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			—		ruby1.9対応	
20	1.04 2.01	2014-11-20	国保総括表	摘要(県外保険者名)欄に”東京都世田谷区(特別区)”の”区)”が切れて記載される。	摘要(県外保険者名)欄のバイト数変更。	
				社保福祉医療費請求件数欄に0件の場合、「0」と印字して欲しい。	社保福祉医療費請求件数欄は0件の場合、「0」と印字する。	
			国保請求書		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			—		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			—		プラグインにおいてファイルコピー等でエラーとなった場合、不要なファイルが残っていたので削除するように修正。	
			—		プラグインでのプログラム削除時にシステム管理マスタ「3004 県単独事業情報」の設定の削除を行う。 (注意: 2014-07-24のパッチを適用していない場合、次のプラグインでの更新時に「3004 県単独事業情報」の設定が初期状態に戻ります)	

兵庫県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
21	1.05 2.02	2015-08-20	福祉医療費請求書	長期併用時に氏名欄外に“長”が印字されるが、長期の上限に達した場合のみに印字が必要である。	長期の上限に達した場合のみ“長”を印字するように修正。	
			—		プログラムオプション更新対応。	
			—		プログラムオプショングループ診療対応。	
			—		システム管理マスタ「3004」の自動登録・削除機能のグループ診療対応。	
22	1.06 2.03	2015-09-18	福祉医療費請求書	「保険＋精神通院＋100自立支援」で診察料＋処方せん料、「保険＋保険番号143」で薬を入力した場合等、点数が0点で公費の助成がない場合、記載は不要である。	点数が0点で公費の助成がない場合は印字対象外とするように修正。	
23	3.00	2017-01-20	—		日レセver5.0.0対応。	
24	2.04 3.01	2017-04-20	福祉医療費請求書	途中で保険変更があった場合、2行で分かれて記載される。	1行で記載するよう修正。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			高齢重度障害者医療費請求書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			国保総括表		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			国保請求書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			後期高齢者請求書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
25	2.05 3.02	2018-03-20	福祉医療費請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			高齢重度障害者医療費請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			国保総括表		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			国保請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
26	2.06 3.03	2018-07-20	国保総括表	返戻が複数診療月分ある場合、請求書枚数欄が正しくカウントされない。	正しくカウントするように修正。	
					請求管理テーブルのクローズ漏れ対応(稀にエラーとなる問題の修正)	
27	4.00	2018-12-20	—		日レセver5.1.0対応。	
28	3.04 4.01	2019-03-20	福祉医療費請求書		修正履歴コメント削除	
			高齢重度障害者医療費請求書		修正履歴コメント削除	
			国保総括表		修正履歴コメント削除	
					システム管理マスタ「2005」を設定していない場合、処理がエラーとなるのを修正。	
			国保請求書		修正履歴コメント削除	
			後期高齢者請求書		修正履歴コメント削除	

兵庫県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
29	3.05 4.02	2019-05-17	福祉医療費請求書		改元対応	
			高齢重度障害者医療費請求書		改元対応	
30	3.06 4.03	2019-08-20	国保総括表	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
			後期高齢者請求書	8種類以上の公費があった場合、9種類目以降が記載されません。	8種類以上の公費があった場合、9種類目以降が記載されないのを修正。	
31	3.07 4.04	2019-10-18	国保請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
32	3.08 4.05	2020-02-20	—		プラグインのインストール時に「3004 県単独事業情報」の標準総括表印刷指示の設定を行うように対応。	
33	5.00	2021-05-13	—		日レセver5.2.0対応。	
34	4.06 5.01	2022-10-20	後期高齢者請求書		後期高齢者8割は「9割」欄に集計(令和4年10月改正対応)	
35	4.07 5.02	2022-11-18	国保請求書		帳票様式の変更(押印欄の削除)。	
			後期高齢者請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	